

— 令和 4(2022 年) 年 4 月 —

令和 3 年(2021 年)度事業報告書及び収支決算報告書

令和 3 年 4 月 1 日から令和 4 年 3 月 31 日まで

公益財団法人日本化学研究会

令和3年(2021年)度事業報告書

公益財団法人 日本化学研究会

I. 事業の状況

① 化学研究に対する助成（定款第4条第1号） 2,950,000円

氏名	所属機関／職名	研究課題	助成金額
浅井 彰太	岩手大学理工学部/助教	反応から目的物の単離まで有機溶媒を使用しない有機合成プロセスの開発	600,000円
宍戸 道明	鶴岡工業高等専門学校/教授	生籾殻を原料とするケイ酸の抽出方法の最適化とスキンケア効果への検討	600,000円
村田 敏拓	東北医科薬科大学/講師	ナツグミ由来新規アルカロイドの絶対立体配置決定と機能性探索	600,000円
佐藤 勝彦	東北医科薬科大学/准教授	有機分子触媒による医薬品の電気化学的計測システムの開発	600,000円
由井 樹人	新潟大学大学院/准教授	粘土を用いた太陽光駆動型フォトン・アップコンバージョン系の開発	550,000円

② 化学情報の流通に関する研究及び事業に対する助成（定款第4条第2号） 600,000円

氏名	所属機関／職名	研究課題	助成金額
杉山 暦	八戸工業高等専門学校/特命准教授	日本語初学者のための化学用語と漢字の教材開発	600,000円

③ 海外渡航に対する助成（定款第4条第3号） 0円
申請なし。

④ その他の事業関係（定款第4条第4号）
本財団法人の目的を達成するための事業関係の理事間協議，各選考委員会等の開催。

II. 庶務の概要

(1) 役員に関する事項

2022年3月31日現在

職名	常勤・非常勤	氏名	就任(重任)年月日	担当職務	報酬	現職	備考
理事長	非常勤	飛田 博実	令和 3. 6. 13	業務の総括	あり	東北大学名誉教授	平成 19. 5
常務理事	非常勤	西野 徳三	平成 29. 6. 18	会計	あり	東北大学名誉教授	平成 15. 5
常務理事	非常勤	根東 義則	平成 29. 6. 18	庶務・事業	あり	東北大学教授	平成 25. 8
理事	非常勤	中山 亨	平成 29. 6. 18		あり	東北大学教授	平成 29. 6
理事	非常勤	岩本 武明	平成 29. 6. 18		あり	東北大学教授	平成 29. 6
監事	非常勤	寶澤 光紀	平成 29. 6. 18		あり	東北大学名誉教授	平成 15. 5
監事	非常勤	伊藤 翼	平成 29. 6. 18		あり	東北大学名誉教授	平成 17. 5

◇備考の年月は最初の就任の年月。

(2) 評議員に関する事項

2022年3月31日現在

職名	常勤・非常勤	氏名	就任(重任)年月日	報酬	現職	備考
評議員	非常勤	池上 雄作	平成 29. 6. 18	あり	東北大学名誉教授	
評議員	非常勤	宮野 壯太郎	平成 31. 2. 1	あり	東北大学名誉教授	
評議員	非常勤	村松 隆	令和 2. 11. 17	あり	宮城教育大学学長	

(3) 職員に関する事項

2022年3月31日現在

職名	常勤・非常勤	氏名	就任年月日	担当事務	手当	備考
事務局長	非常勤 (常勤職員なし)	飛田 博実	令和 3. 6. 13	庶務・会計	なし	理事長が兼務

(4) 会議等に関する事項

①理事会

開会年月日	議事事項	会議の結果
第 197 回理事会 決議の省略による理事会 決議があったものとみなさ	1. 令和 2 年度事業報告書(案)について 2. 令和 2 年度収支決算報告書(案)について 3. 令和 3 年度化学研究連絡助成事業の選考について 今年度は化学研究助成 5 件および情報研究助成 1 件が選考委員会によって選考された。海外渡航助成は応募がなかった。	原案どおり承認・可決した 原案どおり承認・可決した 原案どおり承認・可決した

<p>れた日 2021年 5月24日</p>	<p>4. 次回の第94回定時評議員会の開催について 今回は評議員、理事、監事の全員の改選時期に当たるので、6月13日(日曜日)14時からラボシティー仙台2階会議室Bにおいて開催することについて審議した。</p> <p>5. 理事長及び常務理事の職務執行状況について</p>	<p>原案どおり承認・可決した</p> <p>報告事項</p>
<p>2021年6月13日、第198回臨時理事会 (Web会議)</p>	<p>1. 次期理事長(代表理事)の選定について 定款第21条第2項により、理事会の決議によって理事の中から選定することになっているので審議した結果、理事長に飛田博実理事が全会一致で決議、選定された。</p> <p>2. 次期常務理事(業務執行理事)の選定について 定款第21条第2項により理事会の決議によって理事の中から選定することになっているので審議した結果、事業担当常務理事に根東義則理事、会計担当常務理事に西野徳三理事が全会一致で決議、選定された。</p> <p>3. 理事長及び常務理事の職務執行状況について</p> <p>4. 理事長が変更された場合の財団事務所の移転について 理事長が変更されたので、これまでの財団事務所を飛田理事長の自宅に移すことにした。</p>	<p>全員一致で承認・可決した</p> <p>全員一致で承認・可決した</p> <p>報告事項 全員一致で承認・可決した</p>
<p>2021年10月16日、第199回理事会(Web会議)</p>	<p>1. 令和4年度化学研究連絡助成事業の募集について(配布資料-2) 交付申請要項の案について審議し、「8. 募集」の表の中の助成項目①および②の研究期間について、期間をより分かりやすくするために、表記を「8月から翌年7月まで」から「2022年8月から2023年7月まで」に変えることが提案され、全会一致で承認された。また、「10. 申請書の提出」の提出先および問い合わせ先を、新理事長の住所、氏名、電話番号(FAXはないので削除)に変更すること、それ以外の部分は、年度を更新する以外は前年度のものを踏襲することが提案され、承認された。</p> <p>2. 化学研究連絡助成選考委員会委員の選定について(配布資料-3) 推薦をお願いしていた委員の改選について、配布資料-3に記載した案を基に審議した。その結果、原案通り、1. 化学研究助成選考委員会委員として根東義則(委員長)、岩本武明(理学研究科)、米山 裕(農学研究科)、壹岐伸彦(環境科学研究科)、2. 情報研究・事業選考委員会委員として西野徳三(委員長)、中山 亨(工学研究科)、服部徹太郎(工学研究科)、長谷部亨(福島大)、3. 海外渡航選考委員会委員として飛田博実(委員長)、西野徳三、根東義則(薬学研究科)の各氏が選任され、全会一致で承認された。</p> <p>3. 助成報告書並びに添付資料の電子メール添付での提出について(配布資料-4)</p>	<p>全員一致で承認・可決した</p> <p>全員一致で承認・可決した</p> <p>全員一致で承認・可決した</p>

	<p>助成を受けた研究者の利便性を考慮し、助成報告書を郵送だけでなく電子メール添付での送付でも受け付けることを助成報告書およびホームページの「報告書の提出」の部分に明記すること等について審議し、全会一致で承認された。</p> <p>4. その他 日本化学研究会定款施行細則の第1章第2項（事務所所在地）を、新理事長の住所に変更することが承認された。</p>	<p>全会一致で承認した</p>
<p>2022年3月6日、第200回理事会(Web会議)</p>	<p>1. 令和4年度事業計画（案）について（配布資料-2） 令和4年度事業計画について審議し、全会一致で承認された。</p> <p>2. 令和4年度収支予算（案）について（配布資料-3） 今年度の予算の執行を踏まえ、来年度予算案を作成した趣旨説明がなされ、審議した結果、原案通り全会一致で承認された。併せて、令和4年度の特定資産取り崩し額を8,000,000円とすることも審議し、全会一致で承認された。</p> <p>3. その他 令和4年度化学研究連絡助成申請一覧（配布資料4）に基づいて、それぞれの選考委員会の委員長に選考を依頼した。また、申請件数の変動の原因を明らかにするために、採択された者（または申請者）にアンケートをとってはどうかという提案があり、検討することとした。</p>	<p>原案どおり承認・可決した 原案どおり承認・可決した 全会了承した</p>

②評議員会

開会年月日	議 事 事 項	会議の結果
<p>2021年6月13日 第94回定時評議員会</p>	<p>1. 令和2年度の事業報告(案)について</p> <p>2. 令和2年度の収支決算報告(案)について</p> <p>3. 令和2年度化学研究連絡助成事業の選考結果について</p> <p>4. 公益財団法人日本化学研究会評議員の改選について 定款第11条に則ってそれぞれの候補者の履歴書を回覧し、候補者ごとに決議し、選任を行った。 池上雄作 全会一致で選任され、就任を承諾した。 宮野壯太郎 全会一致で選任され、就任を承諾した。 村松 隆 全会一致で選任され、就任を承諾した。 従って、新たな評議員は池上雄作、宮野壯太郎、村松 隆の3名（すべて重任）に議決し、それぞれ就任を承諾した。</p> <p>5. 公益財団法人日本化学研究会理事及び監事の改選について(履歴書回覧)</p>	<p>原案どおり承認した 原案どおり承認した 全会一致で承認した 全会一致で承認した 全会一致で承認した</p>

	<p>定款第 21 条第 1 項に則り，その決議にあたっては定款 18 条 3 項に則ってそれぞれ候補者の氏名を提示し，候補者ごとに決議し，選任を行った。</p> <p>理事 西野徳三 全会一致で選任され，就任を承諾した。 飛田博実 全会一致で選任され，就任を承諾した。 根東義則 全会一致で選任され，就任を承諾した。 中山 亨 全会一致で選任され，就任を承諾した。 岩本武明 全会一致で選任され，就任を承諾した。</p> <p>従って，新たな理事は西野徳三，飛田博実，根東義則，中山 亨，岩本武明の 5 名（すべて重任）に議決し，それぞれ就任を承諾した。</p> <p>監事 寶澤光紀 全会一致で選任され，就任を承諾した。 伊藤 翼 全会一致で選任され，就任を承諾した。</p> <p>従って，新たな監事は寶澤光紀，伊藤 翼の 2 名（すべて重任）に議決し，それぞれ就任を承諾した。</p> <p>6. その他</p> <p>(1) 令和 3 年度事業計画書(送付資料 1)及び令和 3 年度収支予算書(送付資料 2)について確認を行った。</p> <p>(2) 令和 2 年度の監査報告書(送付資料 3)について確認を行った。</p> <p>(3) 第 197 回理事会(5 月 24 日)議事録(送付資料 4)等の確認を行った。</p>	<p>全員了承した</p>
--	--	---------------

③選考委員会（令和 3 年度化学研究連絡助成金交付者の選考）

開会年月日	議 事 事 項	会議の結果
[化学研究選考委員会]		
2021 年 5 月 5 日 (Web 会議)	本助成金について，2 月末を締め切りとして募集を行ったが，締め切りまでに応募が採択予定件数（6 件）に達しなかったため，すぐに締め切りを 3 月末に延期した。最終的に 6 件の応募があり，それらにつき審議した結果，そのうち 5 件の採択を決め，理事会に報告することとした。	全員一致で承認した
[情報研究・事業選考委員会]		
2021 年 5 月 15 日 (書類選考にて)	申請 1 件につき審議した結果，1 件の採択を決め，理事会に報告することとした。	全員一致で承認した
[海外渡航選考委員会]		
	応募者なし。	

(5) 許可, 認可, 承認, 証明等に関する事項
なし

(6) 契約に関する事項

契約年月日	相手方	契約の概要
「該当なし」		

(7) 寄附金に関する事項

寄附の目的	寄附者	申込金額	受領金額	備考
「該当なし」				

(8) 主務官庁指示に関する事項

指示年月日	指示事項	履行状況
「該当なし」		

(9) その他の重要事項 (官公庁関係事項)

1. 2021年6月18日 内閣府へ令和2年度の事業報告書等に係る提出書をポータルサイトから送信し, 7月16日に完了していることを確認した。
2. 2021年7月30日 内閣府へ代表理事変更および常務理事1名退任の届け出をポータルサイトから行った。
3. 2022年3月18日 内閣府へ令和4年度の事業計画および予算書, 第200回理事会議事録等をPDFファイルとしてポータルサイトから送信した。

以上

令和3年(2021年)度収支決算報告書

収支計算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(公財)日本化学研究会

(単位：円)

科 目	令和3年度 予算額	令和4年3月末日 決算額	差 異	備 考
I 収入の部				
1 基本財産運用益				
(1) 定期預金受取利息				
: みずほ信託銀行仙台支店	3,500	350	△ 3,150	
2 運用財産運用益				
(1) 定期預金受取利息				
: みずほ信託銀行仙台支店	18,000	14,736	△ 3,264	
及び七十七銀行				
(2) 普通預金受取利息				
: みずほ信託銀行仙台支店	0	53	53	
及び七十七銀行				
(3) 株式配当金計	1,350,000	1,967,190	617,190	
: (株)三菱ケミカル HD		669,600		
: AGC (株)		1,297,590		
3 雑収入	0	0		
(1~3 小計)	1,371,500	1,982,329	610,829	
4 特定資産取崩収入				
・化学研究連絡助成資金				
積立預金取崩収入	8,000,000	6,000,000	△ 2,000,000	
当期収入合計 (A)	9,371,500	7,982,329	△ 1,389,171	
前期繰越収支差額	3,601,983	3,601,983	0	
収入合計 (B)	12,973,483	11,584,312	△ 1,389,171	

科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
Ⅱ 支出の部				
1 事業費				
助成費計	5,000,000	3,550,000	△ 1,450,000	
・化学研究助成費		2,950,000		5 件
・情報研究・事業助成費		600,000		1 件
・海外渡航助成費		0		0 件
・事業執行経費	2,035,000	1,755,300	△ 279,700	
(事業費合計)	7,035,000	5,305,300	△ 1,729,700	注 1
2 管理費				
・役員等報酬	550,000	585,000	35,000	
・退職給付引当金	110,000	100,000	10,000	
・会議費	150,000	0	△ 150,000	注 2
・旅費交通費	200,000	130,000	△ 70,000	注 3
・通信運搬費	150,000	195,616	45,616	
・消耗品費	10,000	21,087	11,087	
・印刷製本費	100,000	122,083	22,083	
・事務室経費	600,000	410,043	△ 189,957	注 4
・保険料	0	0	0	
・諸謝金	10,000	0	△ 10,000	
・租税公課	0	0	0	
・手数料	15,000	14,030	△ 970	
・業務委託料	300,000	330,000	30,000	
(管理費合計)	2,195,000	1,907,859	△ 287,141	
当期支出合計 (C)	9,230,000	7,213,159	△ 2,016,841	
Ⅲ 収支差額				
当期支出差額 (A) - (C)	141,500	769,170	627,670	
次期繰越収支差額 (B) - (C)	3,743,483	4,371,153	627,670	

注1 主に海外渡航助成の該当者がなく、化学研究助成の該当者も予定より少なかったため。また、注 4 と同じ理由で事務室の賃貸料が安くなったため。

注2 新型コロナウイルスの感染を防止するために、ほとんどの会議が Web 会議として開催されたため。

注3 ほとんどの会議を Web 会議として開催したことにより、会議のための交通費が減少したため。

注4 2021 年春の地震で 3 階にあった本財団の事務室が被害にあったため、同年 5 月にその事務室を 1 階の少し狭い部屋に移転させたことに伴い、事務室の賃貸料が毎月 2 万円以上安くなったため。

正味財産増減計算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(公財) 日本化学研究会

(単位: 円)

科目	公益目的事業会計	法人会計	合計
1 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	0	350	350
基本財産受取利息	0	350	350
特定資産運用益	1,981,979	0	1,981,979
特定資産受取利息	14,789	0	14,789
特定資産受取配当金	1,967,190	0	1,967,190
雑収益	0	0	0
経常収益計	1,981,979	350	1,982,329
(2) 経常費用			
事業費	5,305,300		5,305,300
役員報酬	405,000		405,000
会議費・選考経費	50,000		50,000
旅費交通費	279,000		279,000
通信運搬費	177,057		177,057
消耗品費	1,013		1,013
印刷製本費	126,094		126,094
賃貸料光熱費	406,796		406,796
諸謝金	0		0
支払助成金	3,550,000		3,550,000
手数料	10,340		10,340
業務委託費	300,000		300,000
管理費		1,907,859	1,907,859
役員報酬		585,000	585,000
退職給付引当金		100,000	100,000
会議費		0	0
旅費交通費		130,000	130,000
通信運搬費		195,616	195,616
消耗品費		21,087	21,087
印刷製本費		122,083	122,083
賃貸料光熱費		410,043	410,043
諸謝金		0	0
手数料		14,030	14,030
業務委託料		330,000	330,000
経常費用計	5,305,300	1,907,859	7,213,159
当期経常増減額	△ 3,323,321	△ 1,907,509	△ 5,230,830
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
有価証券当期評価損益	1,381,785	0	1,381,785
経常外収益計	1,381,785	0	1,381,785
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	1,381,785	0	1,381,785
当期一般正味財産増減額	△ 1,941,536	△ 1,907,509	△ 3,849,045
一般正味財産期首残高	242,052,871	19,739,402	261,792,273
一般正味財産期末残高	240,111,335	17,831,893	257,943,228

貸借対照表

令和4年3月31日現在

(公財) 日本化学研究会

(単位:円)

科 目	当 年 度	令和3年3月31日	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	4,371,153	3,601,983	769,170
流動資産合計	4,371,153	3,601,983	769,170
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	35,000,000	35,000,000	0
基本財産合計	35,000,000	35,000,000	0
(2) 特定資産			
化学研究連絡助成資金	168,000,000	174,000,000	△ 6,000,000
有価証券	50,572,075	49,190,290	1,381,785
退職給付引当資産	620,000	590,000	30,000
特定資産合計	219,192,075	223,780,290	△ 4,588,215
(3) その他の固定資産			
その他の固定資産合計	0	0	0
固定資産合計	254,192,075	258,780,290	△ 4,588,215
資 産 合 計	258,563,228	262,382,273	△ 3,819,045
II 負債の部			
1. 流動負債	0	0	0
2. 固定負債			
退職給付引当資産	620,000	590,000	30,000
負 債 合 計	620,000	590,000	30,000
III 正味財産の部			
1. 一般正味財産	257,943,228	261,792,273	△ 3,849,045
(うち基本財産への充当額)	35,000,000	35,000,000	0
(うち特定資産への充当額)	219,192,075	223,780,290	△ 4,588,215
正 味 財 産 合 計	257,943,228	261,792,273	△ 3,849,045
負債および正味財産合計	258,563,228	262,382,273	△ 3,819,045

退職慰労金の支給に備えるため、退職給付引当金を計上しており「財務諸表に対する注記」に注記している。

財産目録

令和4年3月31日現在

(公財) 日本化学研究会

科 目	金 額 (単位:円)	
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金・預金		
・現金 現金手許有高	83,122	
・普通預金:みずほ信託銀行仙台支店	370,404	
・普通預金:七十七銀行旭ヶ丘支店	3,917,627	
流動資産合計		4,371,153
2. 固定資産		
(1) 基本財産		
・定期預金: みずほ信託銀行仙台支店	35,000,000	
基本財産合計	35,000,000	
(2) 特定資産		
化学研究連絡助成資金		
・定期預金:みずほ信託銀行仙台支店	168,000,000	
・定期預金:七十七銀行吉成支店	0	
有価証券(株券)		
・三菱ケミカルHD(株) 24,800株	20,264,080	
・旭硝子(株) 6,179株	30,307,995	
退職給付引当資産:七十七銀行本店	620,000	
特定資産合計	219,192,075	
固定資産合計		254,192,075
資産合計		258,563,228
II 負債の部		
1. 流動負債	0	
流動負債合計		0
2. 固定負債	0	
退職給付引当資産		620,000
固定負債合計		620,000
負債合計		620,000
正味財産		257,943,228

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

特定資産である有価証券(株券)は、本年度期末日の市場価格に基づく時価法によっている。評価額は次のとおりである。

2. 有価証券の評価価格は次のとおりである。

	(株)三菱ケミカル HD	AGC(株)	計
株 数	24,800	6,179	30,979
取得価格	1,431,547	1,444,940	2,876,487
令和3年3月31日現在評価： 令和3年度期首			
株 数	24,800	6,179	
株 価	829.9	4,630	
評価額	20,581,520	28,608,770	49,190,290
当期評価損益	4,640,080	12,178,809	16,818,889
令和4年3月31日現在評価： 令和4年度期首			
株 数	24,800	6,179	
株 価	817.1	4,905	
評価額	20,264,080	30,307,995	50,572,075
当期評価損益	△317,440	1,699,225	1,381,785
発行株数	1,506,288,107	227,441,381	
持株比率	0.0001646%	0.002717%	

3. 引当金の計上

役員退職給付引当金

役員退職慰労金の支給に備えるため内規に基づく期末支給額を計上している。

4. 基本財産、特定資産及びその他固定資産の増減額 及びその残高(引当金の明細)

(単位:円)

科 目	資産の種類	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
				目的使用	その他	
特定資産	退職給付引当金	590,000	100,000	70,000	0	620,000

以 上